

連合三重

No.261

2025年7月29日発行

日本労働組合総連合会
三重県連合会
〒514-0004 三重県津市栄町1丁目891
TEL.059-224-6152
FAX.059-223-3633
発行責任者 藤田 和彦
編集人 伊藤 由幸



メールアドレス info@mie.jtuc-rengo.jp

HPアドレス https://rengo-mie.jp

「ぬちどうたから(命こそ宝)」

連合2025平和行動
in 沖縄

連合2025平和行動in沖縄 平和オキナワ集会

主催：日本労働組合総連合会

語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で恒久平和を実現しよう



6月23日～25日、連合本部主催の「2025平和行動in沖縄」が開催され、連合三重から橋本副会長(UAゼンセン)を団長に8名が参加しました。

23日は「連合平和オキナワ集会」に参加し、第1部は基調講演「新たな安全保障を目指して!」の演題で衆議院議員 屋良朝博氏の講演と、第2部の平和式典では、黙とうの後、主催者・地元・来賓挨拶、ピースリレー、平和アピールが行われました。

24日はピースフィールドワークに参加し、連合沖縄の全駐労沖縄地区本部の方がピースガイドとして説明していただき、糸数アブチラガマ、ひめゆりの塔や資料館、平和祈念公園などを巡りました。その後、「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を求める集会・デモにも参加しました。

連合は「語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で恒久平和を実現しよう」を合言葉に、全国の仲間とともに、次世代へ語り継ぐ戦争の悲惨さと、平和の尊さを引き続き訴えていきます。

核兵器はいらない

連合では、2026年NPT再検討会議に向けて、核兵器廃絶に向けた内外の世論を高めるため、核兵器廃絶と世界の恒久平和の実現をめざし、オンラインによる「核兵器廃絶1000万署名」を展開しています。

7月23日、津駅東口・西口において、国民運動検討委員会による「核兵器廃絶1000万署名」の街頭行動を行い、市民の皆さんへ賛同を呼び掛けました。署名は2026年3月まで実施していますのでご協力をよろしくお願い致します。



▲核兵器廃絶
1000万署名

世界平和を考える

5月30日に国民運動検討委員会で立命館大学国際平和ミュージアムを訪問し、平和学習会を開催しました。

施設見学ではパネルや写真を見て戦争の実相を学びました。平和講話では、満州から引き揚げてきた村尾 孝さんの体験談を聞かせていただきました。



平和パネル展

7月24日(木)から三重県総合博物館3階「学習交流スペース」において『平和パネル展』が始まりました。

今年も、より多くの県民の方に戦争の悲惨さや恒久平和について知っていただく機会となるよう開催しています。また、今年は戦後・被爆80年ということで、「平和クイズ」や、広島島の「原爆の子の像」のモデルとなった佐々木禎子さんの一生を通じて、原爆被害の実相と平和の大切さを伝えるパネルも掲示しています。

8月7日(木)まで展示していますので、ぜひ、お立ち寄りください。

働くことを軸とする安心社会の実現をめざして



連合三重「2025年政策・制度 要求と提言」が確認されました。今後は、行政や関係団体への政策要請を通じ、「働くことを軸とする安心社会 一まもる・つなぐ・創り出す」に向けて、政策実現に全力で取り組みます。



【2025年政策・制度 要求と提言（一部抜粋）】

1. 持続可能で健全な経済の発展（産業経済政策）

- ①実効性ある「適正な取引と価格転嫁を促進し、地域経済の活性化に取り組む三重共同宣言」となるよう連携や強化。
- ②カーボンニュートラル社会の実現に向け、中小企業への人的、設備、開発投資の支援。
- ③労働基準条項を含む「公契約条例」の制定。
- ④すべての市町に「中小企業振興基本条例」の制定と労働者団体への参画。
- ⑤中小企業で、AI・IoTなどのさらなる活用とDXの実現に向けた環境整備の支援。

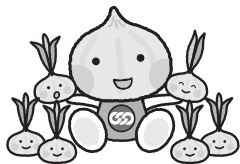
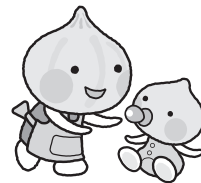


2. 雇用の安定と公正労働条件の確保（雇用・労働政策）

- ①男女がともに仕事と生活の調和を図ることができる取り組みを推進。
- ②求職者それぞれのニーズに合う適切な就労・定着支援。
- ③労働災害の減少に向け、関係機関と連携した取り組み支援。
- ④外国人労働者や家族が安心して働くことのできる環境整備。
- ⑤障がい者雇用を検討している事業所に対し総合的な支援の強化。
- ⑥高齢者の雇用対策や環境整備の推進。

3. 安心できる社会保障制度の確立（子育て・社会保障政策）

- ①すべての教育にかかる費用の家庭負担の軽減および無償化の推進。
- ②教職員や保育士の配置増や定数改善、処遇改善、長時間労働の是正など働き方改革の推進。
- ③子どもの居場所づくりに向け、公的な事業の充実や必要な支援の推進。
- ④児童相談所の連携強化や相談体制の充実と社会的養護施設への支援拡充。
- ⑤地域住民のための多様な学びを提供する「コミュニティ・カレッジ」の創設。
- ⑥市町ごとに異なる不妊治療やワクチン接種、子ども医療費等の助成制度の平準化の働きかけ。



4. 社会インフラの整備促進（防災減災・交通運輸政策）

- ①橋、上下水道管等の社会インフラの耐震化や老朽化対策を推進。
- ②災害用備蓄食料の入れ替え時にフードバンクや子ども食堂などとの連携を強化。
- ③避難所運営にジェンダー平等の視点、高齢者や障がい者、外国人を含めた多様な意見反映。
- ④県内のバイパスの渋滞緩和に向けた対策や整備推進。
- ⑤宅配ボックス設置への補助金の新設や公営住宅などへ宅配ボックスの設置。
- ⑥交通キャッシュレス化の取り組みを推進。
- ⑦線路内や道路への野生動物の侵入防止対策や駆除における助成の拡大強化。

5. 暮らしの安心・安全の構築（安心安全・環境政策）

- ①医療や介護など地域の実態を踏まえた必要な行政サービスが受けられるよう支援体制の強化。
- ②プラスチックやペットボトル容器の再利用など、SDGsに向けた意識啓発や取り組みを周知。
- ③県立図書館の質の向上と機能の充実を図るための十分な予算措置。



Q



なぜ連合が「政策・制度の実現」に取り組むの？

A

私たちが安心して暮らすためには、職場環境を改善するだけではよくありません。連合三重は、子ども子育て、医療、介護、防災など、地域の課題を解決するため、働く人や生活者の声を「政策・制度 要求と提言」として策定し、行政施策に反映するよう取り組みを進めています。

6. 民主主義の基盤強化と国民の権利保障（人権・教育・政治・行政政策）

- ①市町における「三重県パートナーシップ宣誓制度」を推進。
- ②カスタマーハラスメント根絶に向けた罰則付きの条例を早期制定。
- ③「三重県性暴力の根絶をめざす条例（仮称）」の制定に向けた取り組みを推進。
- ④義務教育段階から主権者教育や消費者教育の充実。
- ⑤地域や市町と連携し投票率向上に向けた対策の推進。
- ⑥マイナンバーカード情報の誤登録の再発防止と個人情報管理体制の強化。
- ⑦献血への意識を高める啓発活動の強化。
- ⑧津駅前に三重の魅力の発信拠点となる施設を設置。

政策要請の日程（予定）

【三重県経営者協会】

○日時 2025年9月9日 ○場所 ブラザ洞津

【新政みえ】

○日時 2025年9月16日 ○場所 三重県勤労者福祉会館

【三重県】

○日時 2025年9月29日 ○場所 三重県庁





構成組織・地域協議会の皆様のご奮闘に心から御礼申し上げます

第27回参議院議員選挙は、7月20日に投開票がされ、連合三重推薦候補者の小島智子さんは、当選を果たすことができました。また、連合が推薦した比例代表の候補者10名についても9名の当選を勝ち取ることができました。

多大なるご支援とご協力をいただきました各構成組織、各地域協議会の皆様に対し、心から感謝申し上げます。

連合がめざす社会は、さまざまな多様性を受け入れ、互いに認め支え合い、誰一人取り残されることのない社会をめざす「働くことを軸とする安心社会」の実現です。

連合が掲げる働く者の立場に立った政策・制度を実現するためにも、引き続き、連合三重の諸活動への取り組みに対し、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



＜参議院議員選挙三重選挙区の結果＞

候補者名	得票数
当選 小島 智子	339,940 票
吉川 有美	276,304 票
難波 聖子	202,436 票
橋本 博幸	18,965 票

男女平等月間の取り組み

男女平等の課題の解消や、あらゆるハラスメントの防止を図るため、三重労働局雇用環境・均等室長への要請や街宣行動、労働相談ホットラインなどを通じて、男女平等月間の取り組みを行いました。また5月29日津駅周辺において、連合三重役員ならびにジェンダー平等推進委員の30名は、選択的夫婦別姓制度導入に向けた街頭署名活動を実施しました。請願署名は、衆議院議長宛817筆、参議院議長宛728筆の賛同をいただきました。皆さまのご理解・ご協力ありがとうございました。

雇用環境・均等室長への要請



選択的夫婦別姓制度導入に向けた街頭署名(津駅前)



6月 地協街宣行動



▲鈴鹿地協



▲松阪地協



▲紀北地協



ペットボトルのリサイクル資源について学ぶ

5月19日、政策・制度検討委員会が津市にある「協栄J&T環境株式会社 西日本PETボトルMRセンター」を訪問し、視察学習会を開催しました。

企業の概要や作業工程、環境負荷低減の取り組みなどの説明を受けた後、ペットボトルの選別や粉砕、洗浄を行い、ペレット化にしている工程の見学をさせていただきました。また、安全衛生対策や熱中症対策の取り組みについての意見交換を行いました。



▲ペットボトルのリサイクルの説明を受ける



政策実現に向けての取り組み

新政みえ政策局と政策実現に向けた意見交換を行う

5月19日、三重県勤労者福祉会館において、新政みえ政策局と政策・制度検討委員会で「連合三重2025年政策・制度 要求と提言(素案)」に対する意見交換を行いました。新政みえからは、三重県の取り組みの進捗状況などについて説明を受けました。



▲活発な意見交換を行う

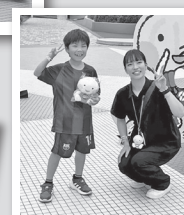
家族や仲間とウォークラリー! 鈴鹿サーキットで笑顔あふれる1日に 連合三重青年委員会主催「2025ユースフォーラム」開催

6月7日(土)、鈴鹿サーキットにおいて青年委員会主催の「2025ユースフォーラム(ウォークラリー)」を開催し、約170名の組合員とその家族の皆さまにご参加いただきました。

参加者の皆さまには、青年委員が考えたアトラクションに関するクイズに答えながら園内を回っていただき、制限時間内にゴールをめざしていただきました。また、ウォークラリー終了後には抽選会を実施し、番号が呼ばれる度に会場は子どもたちの歓声に包まれました。

青年委員は、受付やスタンプ係、抽選会の対応など、参加者の皆さまに安全にイベントを楽しんでいただけるよう各々の役割を全力で全うしてくれました。連合三重では引き続き、次世代を担う青年組合員の育成・交流に繋がる取り組みを進めていきます。

お暑い中ご参加いただきました皆さま、本当にありがとうございました。



テレビCMを放送しました

三重テレビで放送された全国高等学校野球選手権三重県大会の期間中に、連合三重のCMを放送しました。



身近なところから、できるところから



安心社会づくりに向けた福祉活動に、各種団体と連携して取り組みます

N三重県労福協

〒514-0004 津市栄町1丁目891
三重県勤労者福祉会館内
TEL 059-225-2855
FAX 059-229-4433
ホームページ <http://www.mie-rofkyo.jp>

豊かで、公正な社会づくりをめざして。

健康・安心・貢献 東海ろうきん

〒514-0003 津市桜橋2丁目126番地
TEL 059-224-0336
FAX 059-224-4819
ホームページ <http://tokai.rokin.or.jp>

私たちは、日本でただひとつ。はたらく人のための生活応援バンクです。

こくみん共済 coop

〒514-0004 津市栄町4-259-1
TEL 059-227-6167
FAX 059-225-5069
ホームページ <https://www.zenrosai.coop>

共済事業をとおして「労働者福祉運動」をサポートします。

三重県住宅生協

〒514-8540 津市栄町1丁目891
三重県勤労者福祉会館内
TEL 059-225-0851
FAX 059-225-0337
ホームページ <http://www.mie-jsk.or.jp/>

理想の住まいづくりをカタチにする暮らしのパートナー。